

科目名	公衆衛生看護学演習 Public Health Nursing Seminar		担当教員 (研究室番号)	大越 扶貴 (405) 清水真由美 (408)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修年次	1年次前期	科目区分	専門科目		選択区分	領域必修	単位数 (時間)	3(45)	授業形態	演習	科目等履修生	否
											遠隔授業	否
科目目的	公衆衛生看護（在宅看護を含む）領域の対象とその特性に対応していくため必要とされる研究課題を討論する。また、公衆衛生看護学領域で用いられる理論や研究方法について、実践への有効活用事例を用い理解を深める。さらに公衆衛生看護学分野に関する研究を系統的に整理し、自ら取り組むべき研究課題を探求する。											
到達目標	1) 公衆衛生看護学領域（在宅看護含む）で用いられる理論について理解し、看護実践上の課題と関連付け考察できる。 2) 公衆衛生看護学領域に関連のある関心課題を具体的に表現できる。 3) 関心課題に関する研究論文をクリティークし、既知の内容および未解明に内容について説明できる。											
成績評価方法 (基準)	発表資料（40%）、クリティーク能力（30%）、取り組み姿勢（20%）、プレゼンテーション（10%）											
教科書	特に指定しない											
参考書等	資料・参考図書は随時紹介する。											
受講者へのメッセージ	計画的に、積極的に演習に臨んで下さい。											
備考												
回	学習項目			学習内容					主担当教員	授業方法		
1回	オリエンテーション 保健・医療・福祉システム			授業目標、学習内容の説明、学習方法、評価方法について説明する。公衆衛生看護領域における保健・医療・福祉システムの現状について概説する。					大越	講義		
2回	連携・協働に関連する理論			チームワーク理論、ネットワーク理論について理解を深める。					大越	演習		
3回	連携・協働に関連する理論			チームワーク理論、ネットワーク理論について理解を深める。					大越	演習		
4回	連携・協働に関連する理論			チームワーク理論、ネットワーク理論について理解を深める。					大越	演習		
5回	連携・協働に関連する理論			チームワーク理論、ネットワーク理論について理解を深める。					大越	演習		
6回	課題への取り組み			●課題：自身の関心課題等をふまえ、既習の理論のいずれかを選択し、組織等のアセスメントを行い発表する。					大越 清水	演習		
7回	課題への取り組み			●課題：自身の関心課題等をふまえ、既習の理論のいずれかを選択し、組織等のアセスメントを行い発表する。					大越 清水	演習		
8回	地域・在宅ケアシステム① (理論)			システム理論、プログラム評価について理解を深める。					大越	演習		
9回	地域・在宅ケアシステム① (理論)			システム理論、プログラム評価について理解を深める。					大越	演習		
10回	地域・在宅ケアシステム②			訪問看護ステーション看護師や保健師等の地域の看護職からケアシステム上の現状と課題についての話題提供					ゲストスピーカー 大越	講義		
11回	地域・在宅ケアシステム③			●課題：自身の関心課題等を踏まえ、ケアシステム上の課題と地域の看護職の役割について整理し発表する。					大越 清水	演習		
12回	関心課題の発表と関心課題の定式化と文献検討			研究動機も含めた関心課題を発表する。関心課題の定式化（PICO）の方法について理解をし、検索したい概念を抽出して検索語候補を出す。また、検索式を作成する。					清水	演習		
13回	関心課題の発表と関心課題の定式化と文献検討			研究動機も含めた関心課題を発表する。関心課題の定式化（PICO）の方法について理解をし、検索したい概念を抽出して検索語候補を出す。また、検索式を作成する。					大越	演習		
14回	課題への取り組み			●課題：関心課題に関連した過去5年間の研究の動向を検索し、公衆衛生看護学の実際に有効と考えられる研究結果を発表する。初期の文献リストを作成する。					大越	演習		
15回	課題への取り組み			●課題：関心課題に関連した過去5年間の研究の動向を検索し、公衆衛生看護学の実際に有効と考えられる研究結果を発表する。初期の文献リストを作成する。					大越	演習		
16回	文献クリティーク			文献クリティークの方法について、理解を深める。					大越	講義		
17回	課題への取り組み			●課題：関心課題に関連し、重要と思われる論文数本についてクリティークを行い、発表する。（発表者は事前にクリティーク論文を教員に提出する）					大越 清水	演習		
18回	課題への取り組み			●課題：関心課題に関連し、重要と思われる論文数本についてクリティークを行い、発表する。（発表者は事前にクリティーク論文を教員に提出する）					大越 清水	演習		

回	学習項目	学習内容	主担当 教 員	授業 方法
19回	課題への取り組み	●課題：関心課題に関する研究論文から知見を整理し、発表資料の作成をする。	大越	講義 演習
20回	課題への取り組み	●課題：関心課題に関する研究論文から知見を整理し、発表資料の作成をする。	大越	講義 演習
21回	研究論文の知見の整理と発表	関心課題に関する論文から知見を整理して発表する。	大越 清水	演習
22回	まとめ	公衆衛生看護（在宅看護を含む）領域の対象とその特性に対応していくため必要とされる関心課題を明確にする。	大越	演習
23回	まとめ	公衆衛生看護（在宅看護を含む）領域の対象とその特性に対応していくため必要とされる関心課題を明確にする。	大越	演習